

# BEET JAPAN

BEET 政府認証マフラー  
NASSERT 3D UP

KAWASAKI Z900RS ( '22 )

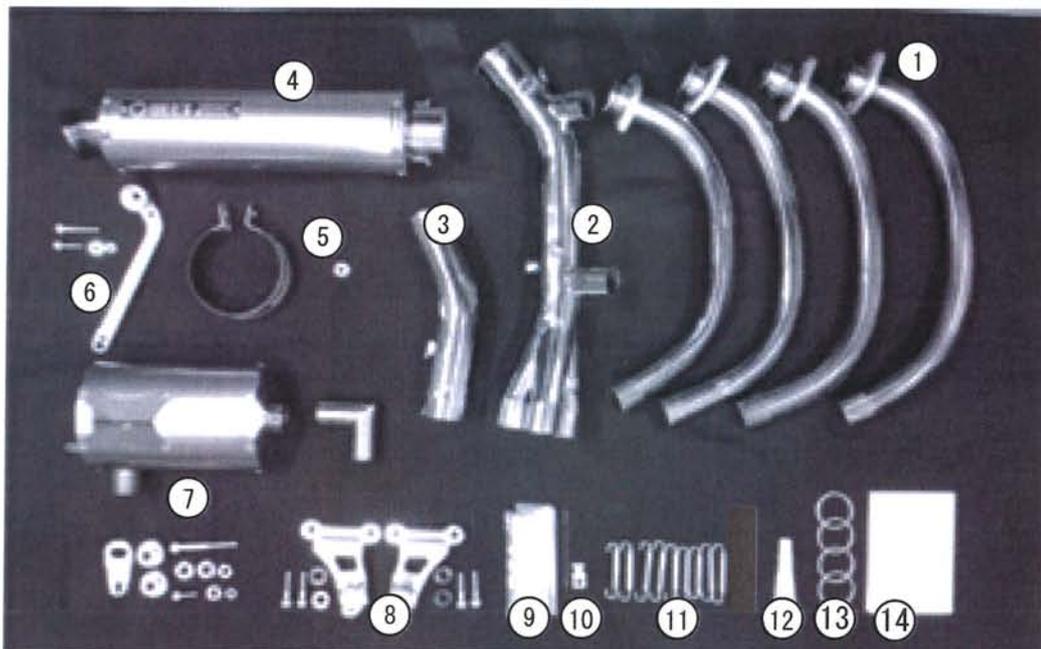


## 取扱説明書

**▲ 注意** 作業前に必ずお読み下さい。

パッケージの内容を下の写真でご確認下さい。

- 取り付け作業に関しましては、設備の整ったバイクショップ又は、パーツショップに作業依頼することをお勧めします。
- 取り付け作業者は、必ず取り付け説明の各項目、注意事項、部品構成を理解した上で、作業を進めて下さい。
- 作業をされたショップの作業者は、ノーマルパーツ及び説明書などは必ずユーザーの方へお渡し下さい。



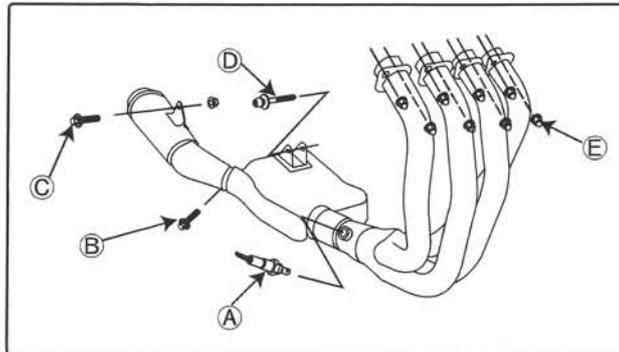
1	エキパイ	8	タンデムブラケットセット
2	テールパイプ①	9	タンデムグリップ用ボルト
3	テールパイプ②	10	ハーネスクランプセット
4	サイレンサー	11	スプリング
5	サイレンサーバンドセット	12	耐熱シリコン
6	サイレンサーステーセット	13	エキパイガスケットセット
7	サブサイレンサーセット	14	保証書セット

## I ノーマルマフラーの取り外し



注意

走行後マフラーは非常に高温になっております。十分冷ましてから作業を行ってください。



HINT

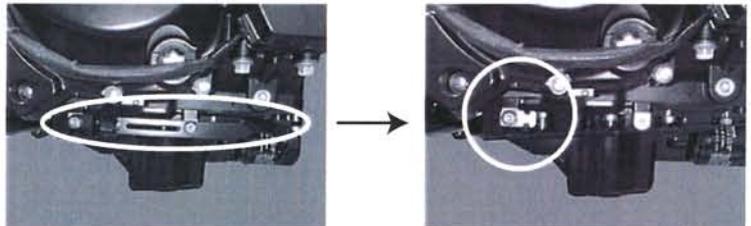
ノーマルマフラーは重量が重いのでジャッキ等を使用することをおすすめします。

- (A) O<sub>2</sub>センサーを取り外します。
  - (B) クランプボルトを緩め、(C) ボルトを外しサイレンサーを取り外します。
  - マフラー本体下部をジャッキ等で支え、(D) ボルト、(E) ナットを外しマフラー本体を取り外します。
- \* (E) ナットは BEET ナサートマフラー取り付け時使用します。

## II ナサートマフラーの取り付け準備 1

### 【ハーネスクランプステーの取り付け】

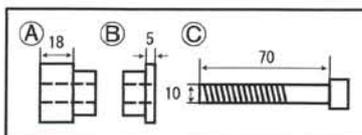
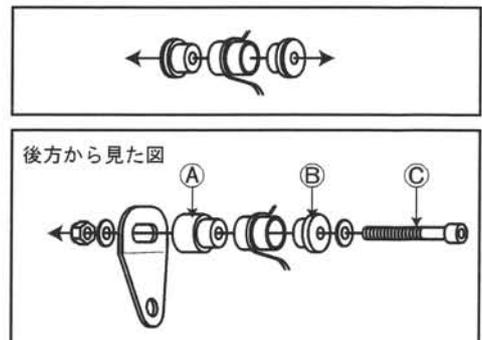
- O<sub>2</sub>センサーコードをクランプしていたステーを取り外し、付属のステーをノーマルのボルトを使用して取り付けます。



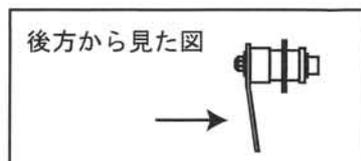
### 【サブサイレンサーステー取り付け】

- ノーマルダンパーカラー、ラバーを取り外します。
- ダンパーカラー、サブサイレンサーステーを取り付けます。

(仮締めのお状態にしておきます。)



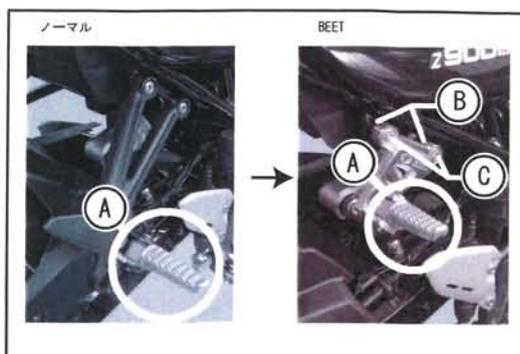
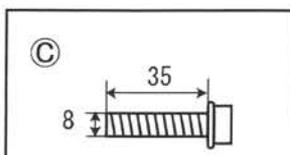
ステーの向きに注意。



## Ⅱ ナサートマフラーの取り付け準備 2

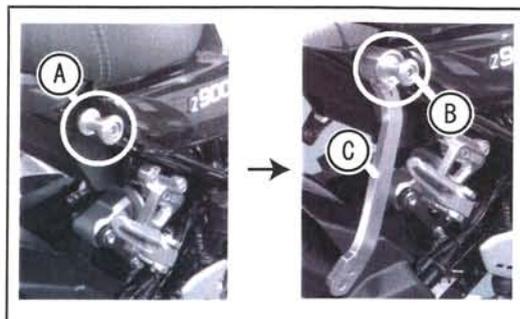
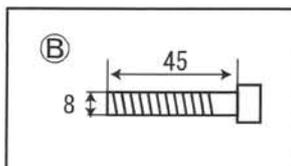
### 【タンデムブラケットの交換】

- ノーマルステップ部品
  - ①を取り外し、
  - BEET タンデムブラケットに
  - 取り付け、カラー②を挟んで
  - ボルト③M8×35 を使用して
  - 車体に取り付けます。



### 【サイレンサーステーの取り付け】

- 荷かけフック①を取り外し
  - 付属のボルト②M8×45
  - に交換しステー③と共に
  - 車体に取り付け、
  - 仮締め状態（少し動く程度）にしておきます。
- ※ タンデムグリップ装着車はボルト M8×65、カラー 15t を使用して取り付けます。



## Ⅲ ナサートマフラーの取り付け 1

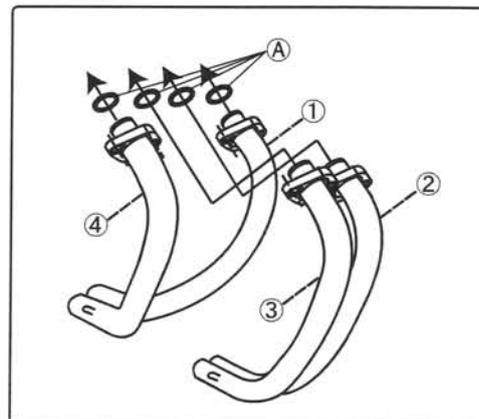
### 【エキパイの取り付け】

- エキパイガasketを付属①に交換します。

**HINT** 耐熱シリコンを少量塗っておくと落下防止になり  
取り付けやすくなります。

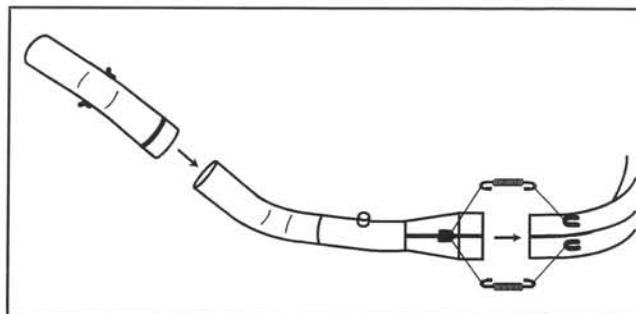
- ノーマルのナットを使ってエキパイ①④を取り付け
- その後②③の順に取り付けます。

仮止めの状態にしておきます。



### 【テールパイプの取り付け】

- 組み立て時、差し込み部分に  
薄く耐熱シリコンを塗布してください。
- エキパイに集合部を差し込み  
スプリング(4個)を取り付けます。

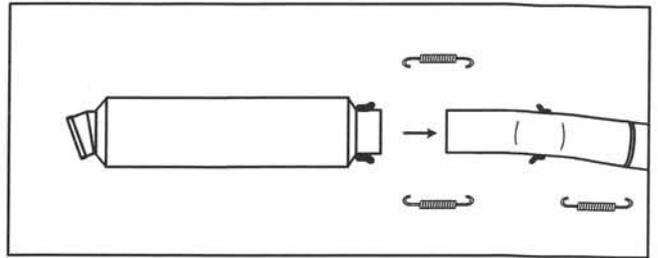


**HINT** 集合部のジョイント部分は高精度に出来てますので、  
プラスチックハンマー等で軽く振動を与えながら  
慎重に組み立てます。

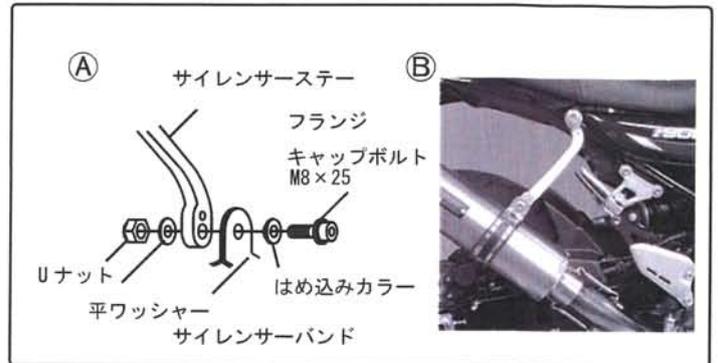
### Ⅲ ナサートマフラーの取り付け 2

#### 【サイレンサーの取り付け】

- サイレンサー、スプリングを取り付けます。

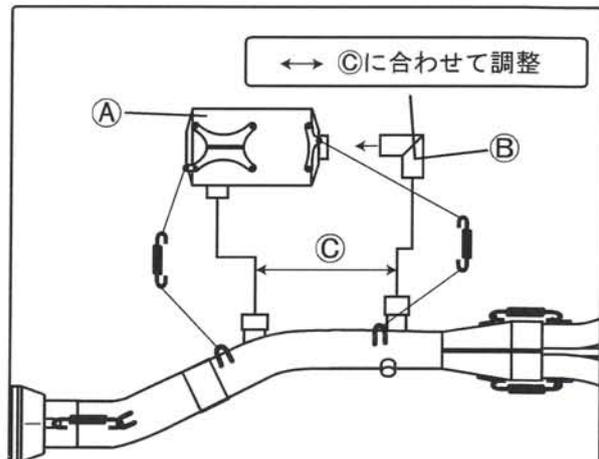


- サイレンサーにサイレンサーバンドを通しサイレンサーバンドを図(A)のように取り付けます。
- 図(B)サイレンサーステーとタンデムステップが干渉しないように注意します。



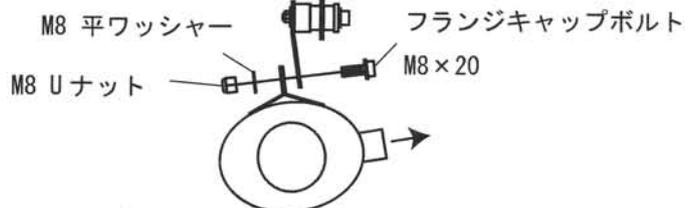
#### 【サブサイレンサーの取り付け】

- サブサイレンサー(A)にジョイントパイプ(B)を差し込みテールパイプ(C)の長さに調整し取り付けます。
- スプリングを取り付けます。



- 図のようにサブサイレンサーを仮止めします。

後方から見た図



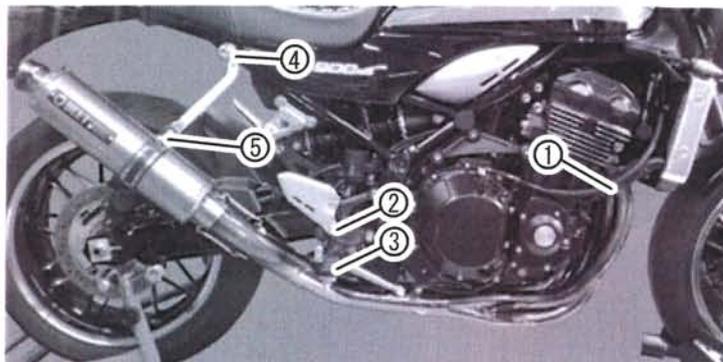
**⚠** この時点で各パーツがフレーム等と干渉していないかチェックしクリアランスを調整します。

### Ⅲ ナサートマフラーの取り付け 3

#### 【本締め】

次の順で本締めしていきます。

- ①エキパイフランジナット
- ②サブサイレンサーステー上 (M10)
- ③サブサイレンサーステー下 (M8)
- ④サイレンサーステー上
- ⑤サイレンサーバンドとステー



①エキパイフランジナットは均等に締め付けを行ってください。  
ボルト、ナットを痛めたり排気漏れの原因となります。

#### 【O<sub>2</sub>センサー取付】

最初取り付けしたステーに  
ケーブルをタイラップで固定し  
元通りに結線します



標準締め付けトルク

下表はねじ部の直径によって決まる標準締め付けトルクです。  
値はいずれもパーツクリーナー等で洗浄した後の乾燥したねじ部に対するものです。

ねじ部直径 (mm)	N・m	kgf・m
5	4.5	0.46
6	8.0	0.82
8	20	2.0
10	35	3.6
12	60	6.1

- 各部ボルト、ナットの締め忘れがないか、干渉しているところがないか再度確認します。
- 本締めが完了したらエンジンを始動する前に、マフラー全体をパーツクリーナー等で脱脂します。



油分が付いたままマフラーに熱が入ると焼き色にムラが生じます。

- エンジンを始動し排気漏れがないか確認します。



エンジンを始動する時は、換気の良い所で行ってください。

- 全てのボルト、ナットは定期的にチェック、増し締めを行ってください。

## 《Z900RS SE》 3D UP 用タンデムブラケットの取り付け

Z900RS SE に3D UP 用のタンデムブラケット(右側)を取り付ける際に、純正オーリンズ用のイニシャルアジャスターステーの一部が干渉するため、長いボルトとカラーでブラケットを外側へオフセットさせて取り付ける。

もしくは、下画像の様にイニシャルアジャスターステーの一部をカットして取り付ける。



赤矢印の白ラインでステーをカットする



カット後



装着状態